



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和7年度

喜界島農業水利事業

喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

# 積算書

(当初)

九州農政局  
喜界島農業水利事業所













事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				16,500,000	
・直接人件費	1.000	式		16,500,000	
・・直接人件費	1.000	式		16,500,000	
・・・設計作業費 施工記録の分析・整理及び委員会資料の作成	1.000	式	8,017,000	8,017,000	1式当たり
S63007 施工状況の確認	1.000	式	976,400	976,400	歩A・単A S単 12号
S63003 配合仕様の決定	1.000	式	452,500	452,500	歩A・単A S単 3号
S63003 難透水性基盤への根入れの確認方法の検討	1.000	式	917,600	917,600	歩A・単A S単 4号
S63003 委員会資料の作成	1.000	式	4,603,700	4,603,700	歩A・単A S単 5号
S63003 照査	1.000	式	282,800	282,800	歩A・単A S単 6号
S63003 点検取りまとめ	1.000	式	784,300	784,300	歩A・単A S単 7号
合 計				8,017,300	
・・・設計作業費 地下ダム総合運用に係る検討	1.000	式	7,958,000	7,958,000	1式当たり
S63007 資料の検討	1.000	式	363,700	363,700	歩A・単A S単 13号
S63003 総合運用による水収支計算	1.000	式	2,157,500	2,157,500	歩A・単A S単 8号
S63003 具体的管理方法の検討	1.000	式	3,546,000	3,546,000	歩A・単A S単 9号
S63003 水管理施設の検討	1.000	式	1,203,800	1,203,800	歩A・単A S単 10号
S63003 照査	1.000	式	282,800	282,800	歩A・単A S単 6号
S63003 点検取りまとめ	1.000	式	404,000	404,000	歩A・単A S単 11号
合 計				7,957,800	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	525,000	525,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額)初回 ダム(本体設計又は施工計画の一方),着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人, 0.00人,0.5日,0.78日	1.000	回	161,920	161,920	歩A・単A S単 14号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方),中間,1.00人,0.00人,1.00人,0.00人,0 .5日,0日	2.000	回	57,700	115,400	歩A・単A S単 15号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方),着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人, 0.00人,0.5日,0.78日	1.000	回	247,552	247,552	歩A・単A S単 16号
合 計				524,872	



事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単-1号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S16001	*** S単-2号 *** ライトハブ[カブリエンジン・二輪駆動] ライトハブ[カブリエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L, 運転1日当たり算出		日	1,960		歩A・単A
S63003	*** S単-3号 *** 配合仕様の決定 設計労務(直接人件費内業)		式	452,500		歩A・単A
S63003	*** S単-4号 *** 難透水性基盤への根入れの確認方法の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	917,600		歩A・単A
S63003	*** S単-5号 *** 委員会資料の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	4,603,700		歩A・単A
S63003	*** S単-6号 *** 照査 設計労務(直接人件費内業)		式	282,800		歩A・単A
S63003	*** S単-7号 *** 点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	784,300		歩A・単A
S63003	*** S単-8号 *** 総合運用による水収支計算 設計労務(直接人件費内業)		式	2,157,500		歩A・単A
S63003	*** S単-9号 *** 具体的管理方法の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	3,546,000		歩A・単A
S63003	*** S単-10号 *** 水管理施設の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,203,800		歩A・単A
S63003	*** S単-11号 *** 点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	404,000		歩A・単A
S63007	*** S単-12号 *** 施工状況の確認 設計労務(直接人件費外業)		式	976,400		歩A・単A
S63007	*** S単-13号 *** 資料の検討 設計労務(直接人件費外業)		式	363,700		歩A・単A
S63010	*** S単-14号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 初回 打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方), 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.78日		回	161,920		歩A・単A
S63010	*** S単-15号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方), 中間, 1.00人, 0.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0日		回	57,700		歩A・単A
S63010	*** S単-16号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方), 着手前・最終, 2.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.78日		回	247,552		歩A・単A
S63023	*** S単-17号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 800, 10cm, 0		式	10,989		歩A・単A
T00200	*** T単-1号 *** 最終打合せ(設計旅費・交通費) 主任技師2人、技師A1人		回	128,451		歩A・単A
T00300	*** T単-2号 *** 初回打合せ(旅費交通費) 主任技師1人、技師A1人		回	119,711		歩A・単A

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード	R04007		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 労務単価算定区分	基(B)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人
	単価				36,100	
*** S単-2号 ***						
S16001	ライオン[ガ]エンジン・二輪駆動		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライオン[ガ]エンジン・二輪駆動 、乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 機械コード《単位が時間のみ》	M28121		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 機械コード (同上)	M28121		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 機械損料算出区分	運転1日当たり算出		深夜時間:0.0		
	4) 運転1日当たり運転時間(T)	4.0時間				
	5) 運転日に対する供用日の割合(YC)	1.19				
	6) 単価計上区分	機械損料等のみ				
	7) 岩石補正区分	岩石補正なし				
	10) 燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11) 消耗部品の計上の有無	消耗部品を計上しない				
	13) 消耗部品の適用条件(2)	消耗部品なし				
	14) 名称(消耗部品)	—				
	15) 規格(消耗部品)	—				
M28121	ライオン[ガ]エンジン・二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
	合計				1,960	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位		1,960	
Y00001	単位					
*** S単-3号 ***						
S63003	配合仕様の決定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	2.00人				
	5) 技師Bの人数	3.00人				
	6) 技師Cの人数	3.00人				
	7) 技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師 (C)	3.000	人	40,300	120,900	
	合計				452,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		452,500	
*** S単-4号 ***						
S63003	難透水性基盤への根入れの確認方法の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	3.00人				
	5) 技師Bの人数	3.00人				
	6) 技師Cの人数	5.00人				

事業名	喜界島農業水利事業					
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務					
業務別業務名	設計業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)技術員の人数	5.00人				
R04002	技師長		1.000	人	77,500	77,500
R04003	主任技師		2.000	人	66,900	133,800
R04004	技師 (A)		3.000	人	59,600	178,800
R04005	技師 (B)		3.000	人	48,500	145,500
R04006	技師 (C)		5.000	人	40,300	201,500
R04007	技術員		5.000	人	36,100	180,500
	合計				917,600	算出数量 1.000 式
	単価			式	917,600	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	委員会資料の作成			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	2.00人				
	3)主任技師の人数	8.00人				
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	15.00人				
	6)技師Cの人数	30.00人				
	7)技術員の人数	30.00人				
R04002	技師長		2.000	人	77,500	155,000
R04003	主任技師		8.000	人	66,900	535,200
R04004	技師 (A)		15.000	人	59,600	894,000
R04005	技師 (B)		15.000	人	48,500	727,500
R04006	技師 (C)		30.000	人	40,300	1,209,000
R04007	技術員		30.000	人	36,100	1,083,000
	合計				4,603,700	算出数量 1.000 式
	単価			式	4,603,700	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	照査			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		2.000	人	66,900	133,800
R04004	技師 (A)		2.500	人	59,600	149,000
	合計				282,800	算出数量 1.000 式
	単価			式	282,800	
	*** S単- 7号 ***					
S63003	点検取りまとめ			式		1.000 式 歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	3.00人				

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師 (B)					
		5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,100	108,300	
	合計				784,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		784,300	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	総合運用による水収支計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	15.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		5.000	人	66,900	334,500	
R04004	技師 (A)					
		15.000	人	59,600	894,000	
R04005	技師 (B)					
		15.000	人	48,500	727,500	
R04006	技師 (C)					
		5.000	人	40,300	201,500	
	合計				2,157,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		2,157,500	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	具体的管理方法の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	20.00人				
	6)技師Cの人数	20.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師					
		5.000	人	66,900	334,500	
R04004	技師 (A)					
		15.000	人	59,600	894,000	
R04005	技師 (B)					
		20.000	人	48,500	970,000	
R04006	技師 (C)					
		20.000	人	40,300	806,000	
R04007	技術員					
		15.000	人	36,100	541,500	
	合計				3,546,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		3,546,000	
	*** S単- 10号 ***					
S63003	水管理施設の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師		3.000 人	66,900	200,700	
R04004	技師 (A)		5.000 人	59,600	298,000	
R04005	技師 (B)		5.000 人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)		7.000 人	40,300	282,100	
R04007	技術員		5.000 人	36,100	180,500	
	合計				1,203,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,203,800	
	*** S単- 11号 ***					
S63003	点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)				1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		1.000 人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)		2.000 人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)		2.000 人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)		3.000 人	40,300	120,900	
	合計				404,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		404,000	
	*** S単- 12号 ***					
S63007	施工状況の確認 設計労務(直接人件費外業)				1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04002	技師長 外業		1.000 人	77,500	77,500	
R04003	主任技師 外業		5.000 人	66,900	334,500	
R04004	技師 (A) 外業		5.000 人	59,600	298,000	
R04005	技師 (B) 外業		3.000 人	48,500	145,500	
R04006	技師 (C) 外業		3.000 人	40,300	120,900	
	合計				976,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		976,400	
	*** S単- 13号 ***					
S63007	資料の検討 設計労務(直接人件費外業)				1.000 式	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C) 外業	2.000	人	40,300	80,600	
	合計				363,700	算出数量 1.000式
	単価		式		363,700	
	*** S単-14号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)初回		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方),着手前・最終,1.00人,1.00人, 0.00人,0.00人,0.5日,0.78日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	ダム(本体設計又は施工計画の一方)				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.780日				
R04003	主任技師	1.280	人	66,900	85,632	
R04004	技師(A)	1.280	人	59,600	76,288	
	合計				161,920	算出数量 1.000回
	単価		回		161,920	
	*** S単-15号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方),中間,1.00人,0.00人,1.00人,0 .00人,0.5日,0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	ダム(本体設計又は施工計画の一方)				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	0.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.000日				
R04003	主任技師	0.500	人	66,900	33,450	
R04005	技師(B)	0.500	人	48,500	24,250	
	合計				57,700	算出数量 1.000回
	単価		回		57,700	
	*** S単-16号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) ダム(本体設計又は施工計画の一方),着手前・最終,2.00人,1.00人, 0.00人,0.00人,0.5日,0.78日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	ダム(本体設計又は施工計画の一方)				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	2.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.780日				
R04003	主任技師		2.560 人	66,900	171,264	
R04004	技師 (A)		1.280 人	59,600	76,288	
	合計				247,552	算出数量 1.000 回
	単価		回		247,552	
	*** S単-17号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成				1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A-4, 800, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分	A-4		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)枚数区分(枚)	800		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代(コピー) A-4以下 800枚		1.000 部	10,200	10,200	
P43544	簡易加除式ファイル A 4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)		1.000 冊	789	789	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB		0.000 枚	47	0	
	合計				10,989	算出数量 1.000 式
	単価		式		10,989	



事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単-1号 ***					
T00200	最終打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師2人、技師A1人					
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	11,072	11,072	
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 、乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出	2,000	日	1,960	3,920	S単 2号
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	15,800	L	195	3,081	
P96400	航空運賃(最終打合せ) 鹿児島空港～喜界空港(往復)	3,000	人	36,100	108,300	
P96300	レンタカー料金 軽自動車	0,500	日	4,000	2,000	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	0,400	L	195	78	
	合計				128,451	算出数量 1,000 回
	単 価		回		128,451	
	*** T単-2号 ***					
T00300	初回打合せ(旅費交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師1人、技師A1人					
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	11,072	11,072	
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 、乗車定員5名 排気量1.5L、運転1日当たり算出	2,000	日	1,960	3,920	S単 2号
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	15,800	L	195	3,081	
P96200	航空運賃(初回打合せ+現地調査) 鹿児島空港～喜界空港(往復)	2,000	人	49,780	99,560	
P96300	レンタカー料金 軽自動車	0,500	日	4,000	2,000	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	0,400	L	195	78	
	合計				119,711	算出数量 1,000 回
	単 価		回		119,711	

令和7年度喜界島農業水利事業  
喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

特別仕様書

九州農政局喜界島農業水利事業所

## 第1章 総則

### 第1-1条 (適用範囲)

令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム施工技術検討他業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

### 第1-2条 (目的)

本業務は、喜界島農業水利事業の一環として建設する喜界第2地下ダムの南堤止水壁工事の施工記録に関する分析・整理及びダム技術検討委員会(以下「委員会」という。)資料の作成並びに喜界地下ダムとの総合運用に係る検討を行うものである。

### 第1-3条 (場所)

業務位置は、鹿児島県大島郡喜界町大字湾及び中里及び荒木地内で、別添図面に示すとおりである。

### 第1-4条 (土地への立入り等)

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。なお、現地立入りに当たっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。

### 第1-5条 (一般事項)

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 受注者は、作業実施の順序、方法等について監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、本業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提供を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

### 第1-6条 (管理技術者)

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木	

### 第1-7条 (照査技術者)

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
----	------	------

技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木	

(2) 共通仕様書第1－7条第4項でいう監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務着手の段階
- 2) 総合運用の検討計画段階
- 3) 施工記録の分析計画段階
- 4) 報告書原稿作成段階
- 5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

(3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

#### 第1－8条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

#### 第1－9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）への技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

#### 第1－10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

#### 第2－1条（適用する図書）

設計の基本事項に関しては、「地下ダム計画・設計技術指針（第3次案）」（農林水産省構造改善局計画部資源課（平成5年11月））を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

#### 第2－2条（設計条件）

設計作業における設計条件は、次のとおりである。

【喜界第2地下ダムの計画諸元】（令和6年度ダム技術検討委員会路線案より）

項目	単位	数量		備考
		北堤	南堤	

総貯水量	千m <sup>3</sup>	1,870		
有効貯水量	千m <sup>3</sup>	1,333		
最大取水量	m <sup>3</sup> /s	0.408		管井 18 箇所
流域面積	km <sup>2</sup>	1.99		直接流域のみ
堤高	m	37.2	26.4	
堤長	m	1,966.5	2,008.1	
堤体積	千m <sup>3</sup>	17	11	
常時満水位	m	EL. 6.5		
死水位	m	EL. -9.0		

【喜界地下ダムの諸元】（国営喜界土地改良事業 技術誌（技術資料編）より）

項目	単位	数量		備考
総貯水量	千m <sup>3</sup>	1,800		
有効貯水量	千m <sup>3</sup>	1,330		
最大取水量（前歴）	(m <sup>3</sup> /日) m <sup>3</sup> /s	(46,900) 0.543		集水井 8 箇所
最大取水量（計画）	m <sup>3</sup> /s	0.454		集水井 8 箇所
流域面積	km <sup>2</sup>	5.8		
堤高	m	35.0		
堤長	m	2,280.94		
堤体積	千m <sup>3</sup>	25.5		
常時満水位	m	EL. 20.0		
死水位	m	EL. 5.99		

【その他水源（前歴）の諸元】（国営喜界土地改良事業 技術誌（技術資料編）より）

項目	単位	数量		備考
		ため池	湧水	
総貯水量	千m <sup>3</sup>	120		
最大取水量	(m <sup>3</sup> /日) m <sup>3</sup> /s	(3,000) 0.035	(700) 0.008	
利用期間		9月～10月	7月～10月	

第2-3条（貸与資料）

本業務における貸与資料は、次のとおりである。

番号	分類	資料名	数量
1	設計関係	平成 29 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム検討業務 報告書	1 部
2	調査関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム取水施設調査業務 報告書	1 部
3	設計関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査	1 部

		喜界島地区地下ダム検討業務 報告書	
4	設計関係	平成 31 年度喜界島農業水利事業 地下ダム基本設計業務 報告書	1 部
5	調査・設計 関係	平成 31 年度喜界島農業水利事業 地下ダム取水解析他業務 報告書	1 部
6	設計関係	令和 4 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム設計業務 報告書	1 部
7	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム地質総合解析業務 報告書	1 部
8	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム調査業務 報告書	1 部
9	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム調査（その 2）業務 報告書	1 部
10	調査関係	令和 6 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム調査業務 報告書	1 部
11	設計関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム南堤実施設計業務 報告書	1 部
12	設計関係	令和 6 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム南堤実施設計業務 報告書	1 部
13	設計関係	令和 6 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム北堤基本設計業務 報告書	1 部
14	調査・設計 関係	平成 29 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム技術検討委員会資料	1 式
15	調査・設計 関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム技術検討委員会資料	1 式
16	調査・設計 関係	令和 4 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム技術検討委員会資料	1 式
17	調査・設計 関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム技術検討委員会資料	1 式
18	調査・設計 関係	令和 6 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム技術検討委員会資料	1 式
19	その他	国営土地改良事業 喜界島地区全体実施設計書	1 部

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

#### 第 2 - 4 条（参考図書及び貸与図書の取扱い）

第 2 - 3 条に示す貸与資料及び共通仕様書第 2 - 1 条に示す参考図書の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い、設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合の他、完了検査時に一括返納しなければならない。

## 第2-5条（関連業務及び工事）

本業務と関連する他業務及び工事（以下「関連業務等」という。）は次のとおりであり、監督職員及び関連業務等の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間（予定）
1	喜界島農業水利事業 現場技術（その1）業務（仮称）	令和7年4月～令和9年1月
2	令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム調査（その1）業務（仮称）	令和7年4月～令和7年11月
3	令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム調査（その2）業務（仮称）	令和7年5月～令和7年12月
4	令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム調査（その3）業務（仮称）	令和7年6月～令和8年1月
5	令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム取水施設調査測量設計 業務（仮称）	令和7年5月～令和8年1月
6	令和7年度喜界島農業水利事業 地下ダム技術検討委員会委託事業（仮称）	令和7年5月～令和8年2月

番号	工事名	工事実施期間
1	喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム南堤止水壁（その1） 建設工事	令和6年12月23日～ 令和8年3月10日

## 第3章 作業内容

### 第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、作業の詳細は、別表の【作業項目内訳表】の作業実施欄に○印で示すものとする。

作業項目	数量	備考
施工記録の分析・整理及び委員会資料の作成	1式	
地下ダム総合運用に係る検討	1式	

### 第3-2条（設計作業の留意点）

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の

章を別途設定し、取りまとめるものとする。

なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。

- ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、  
[https://www.nn-techinfo.jp/mdb\\_web/MdbTop.do](https://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do) を参照。
- ・新技術情報システム（NETIS）は、  
<https://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。

(6) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。

なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。

- ・「工事工種の体系化」は、  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi\\_kousyu/](https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/) を参照。

### 第3-3条（業務の成果品質確保対策）

契約後、業務着手時等において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEBサイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

#### (1) 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、主任監督員（主催）、監督員が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認する会議である。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ①設計条件・前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③スケジュール
- ④設計変更内容
- ⑤その他

2) 会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数追加が必要な場合は、監督職員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

#### (2) 合同現地踏査

管理技術者及び担当技術者並びに事業所長、次長、主任監督員（主催）、監督員が必要に応じて合同で現地踏査を実施することにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等の情報共有を図るものとする。

#### (3) 照査の確実な実施

業務の最終回打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終回打合せ時以外であっても、必要に応じて照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

(4) 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に関する「工事の施工効率向上対策」（農水省WEBサイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。

なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

- (5) 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

## 第4章 打合せ

### 第4-1条 (打合せ)

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとし、第2回から第3回の間打合せはWEB会議にて実施するものとする。

また、初回と最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ (総合運用の検討計画段階)

第3回 中間打合せ (施工記録の分析計画段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、監督職員と相互に内容を確認するものとする。

## 第5章 成果物

### 第5-1条 (成果物)

以下の成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体 (CD-R等) 正副2部

(2) 成果物の出力1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

### 第5-2条 (開示用成果物の作成)

第5-1条に記載している成果物 (PDFファイル) に含まれる「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(平成11年法律第42号)における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い、以下の成果物を提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙1に示すとおりである。

- ・開示用成果物の電子媒体 (CD-R等) 1部

### 第5-3条 (成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

鹿児島県大島郡喜界町大字荒木90番地2

九州農政局喜界島農業水利事業所

## 第6章 契約変更

### 第6-1条 (契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

(1) 第2-2条に示す「設計条件」に変更が生じた場合

(2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合

(3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合

- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (5) 履行期間の変更が生じた場合
- (6) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合
- (7) その他

## 第7章 定めなき事項

### 第7-1条 (定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項、又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

## 【作業項目内訳表】

施工記録の分析・整理及び委員会資料の作成

(1 / 2)

作業項目	作業内容	作業 実施欄	備考
1. 施工記録の分析・整理 1-1. 施工状況の確認	関連工事の施工状況を確認し、問題点を把握する。 なお、現場での軽微な問題に対しては、設計及び施工上の立場からの対応策を提案する。	○	
1-2. 配合仕様の決定	関連工事の止水壁の品質（強度、透水性）、施工性及びサイクルタイム等を評価し、配合仕様を決定する。	○	
1-3. 難透水性基盤への根入れの確認方法の検討	関連工事の施工記録に基づき、根入れ長の計測方法を評価するとともに、地盤改良機の負荷電流値、吊り荷重及び注入圧等から地質調査結果と関連付けた分析・整理を行う。また、関連工事で定めるパイロット孔間の基盤上面位置の推定方法を評価する。	○	
2. 委員会資料の作成	過年度開催の委員会における検討事項等について取りまとめを行い、令和7年度の委員会説明資料を作成する。 また、令和7年度の委員会で示された課題を整理し、対応方針を検討する。 令和7年12月開催予定の令和7年度の委員会において説明予定の検討事項は、以下のとおり。 【前回委員会までの検討事項】 ・ダム軸とその周辺における地質調査結果と止水壁工事の施工記録を関連付けて分析・整理すること。 ・塩水残留及び取水解析について解析条件を精査し、解析結果を再検討すること。 【その他の検討事項（予定）】 ・パイロット孔調査を反映した地質縦断図、基盤等高線図等によるダム軸の地質状況 ・関連工事による根入れ長及び品質確認の結果 ・上記地質状況、関連工事結果を踏まえた令和8年度以降の止水壁工事計画について	○	
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○	
4. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検取りまとめ及び報告書の作成を行う。	○	

## 【作業項目内訳表】

## 喜界地下ダムとの総合運用に係る検討

(2 / 2)

作業項目	作業内容	作業実施欄	備考
1. 資料の検討	過年度の調査成果や関連業務等の成果(以下「調査成果」という。)、その他設計等に必要な資料の内容を把握し、作業計画を樹立する。	○	
2. 地下ダム総合運用計画 2-1. 総合運用による水収支計算	喜界地下ダムと喜界第2地下ダムを一体的な水源として効率よく運用するため、期別の取水割合を設定しているが、水収支計算期間における渇水年について計画低水位を考慮した取水制限パターンを3ケース設定し水収支計算(経年計算)を行う。 また、国営ため池を低水管理して取水できない場合の水収支を行い、計画基準年における喜界第2地下ダムの有効貯水量を確認する。	○	
2-2. 具体的管理方法の検討	総合運用による水収支を踏まえ、塩水取水を回避しつつ用水を最大限確保する実運用に向けた具体的な取水管理方法について検討する。 また、取水施設について、地質条件、配置間隔を考慮して位置を修正し、取水解析を行うとともに、検討した水収支による取水量やポンプ揚程等の情報から、管理費を考慮した取水設備の施設規模等を検討する。	○	
2-3. 水管理施設の検討	総合運用のもとで水管理の省力化及びポンプ運転経費の節減に向けて、ICTやAI等の最新技術を活用した地下ダム取水ポンプの運転制御を含めた水管理システム構築に向けた調査計画について検討を行う。	○	
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○	
4. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検取りまとめ及び報告書の作成を行う。	○	

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	<p>記述等により特定の個人を識別することができる情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受注者氏名</li> <li>・個人、会社の印影</li> <li>・実施設計に必要な各種調査結果に記載された調査員等の氏名</li> <li>・打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名</li> <li>・函面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等</li> <li>・顔写真</li> <li>・技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報</li> <li>・概算金額算出のための材料単価等見積り業者名</li> <li>・IPアドレス等機器の接続情報</li> <li>・その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害するおそれのある情報）</li> </ul>	行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条第一号及び第二号イ

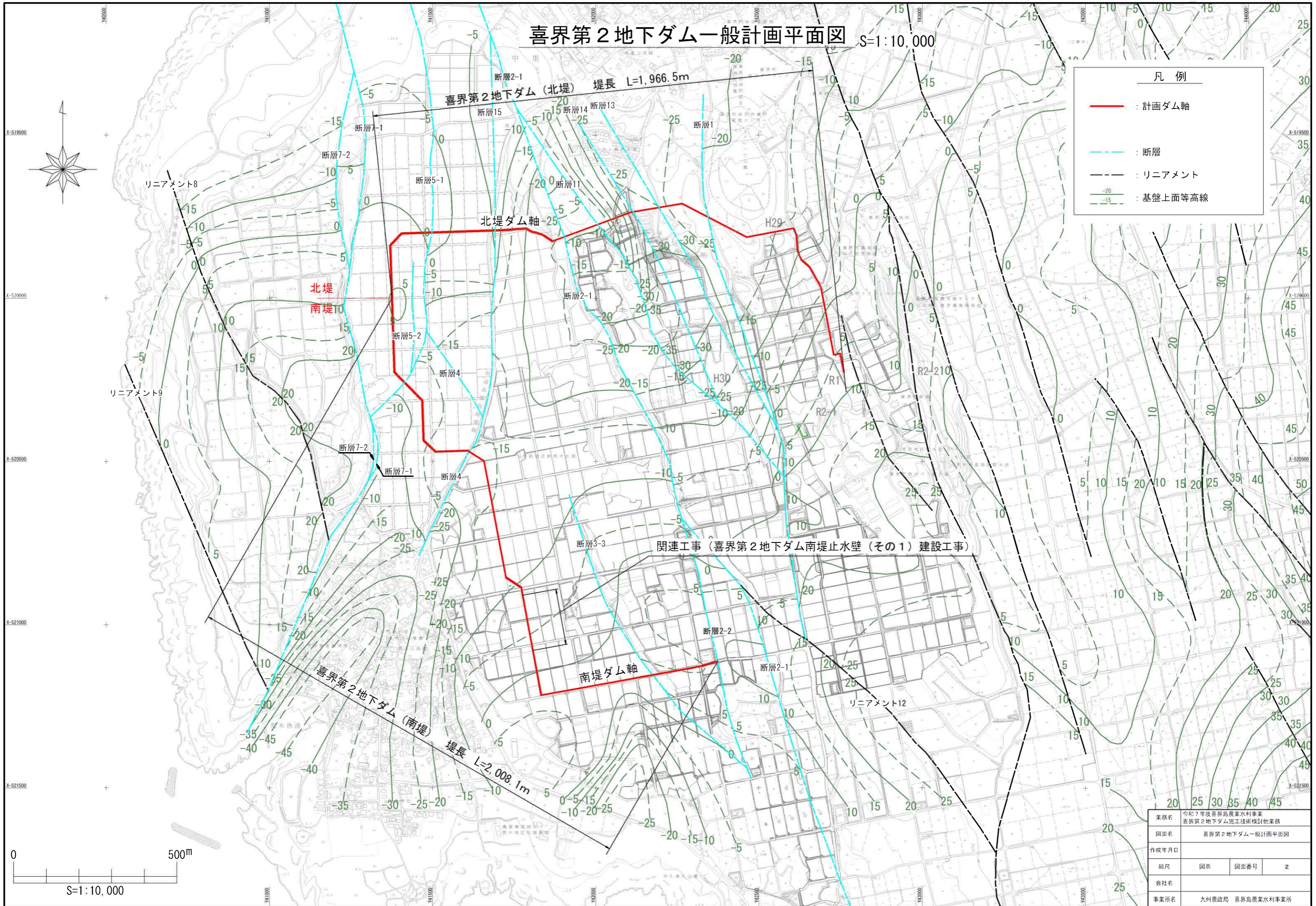
令和7年度喜界島農業水利事業  
喜界第2地下ダム施工技術検討他業務

図面目録

番号	名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	喜界第2地下ダム一般計画平面図	1	
計		2	



# 喜界第2地下ダム一般計画平面図 S=1:10,000



凡例	
<span style="color: red;">—</span>	: 計画ダム軸
<span style="color: cyan;">---</span>	: 断層
<span style="color: black;">---</span>	: リニアメント
<span style="color: green;">---</span>	: 基盤上面等高線

関連工事（喜界第2地下ダム南堤止水壁（その1）建設工事）

業務名	令和7年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム施工技術検討他業務		
図面名	喜界第2地下ダム一般計画平面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局 喜界島農業水利事業所		